

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 20 年 1 月 24 日 (2008.1.24)

【公開番号】特開 2002-125686 (P2002-125686A)

【公開日】平成 14 年 5 月 8 日 (2002.5.8)

【出願番号】特願 2000-333363 (P2000-333363)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 9/04 (2006.01)

C 1 2 P 7/18 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 R 1/84 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 9/04 Z

C 1 2 P 7/18

C 1 2 N 5/00 A

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 R 1:84

C 1 2 N 9/04 Z

C 1 2 R 1:84

C 1 2 P 7/18

C 1 2 R 1:84

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 12 月 4 日 (2007.12.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 9】

さらに、本発明におけるポリヌクレオチドのホモログは、配列番号：2 に示されるアミノ酸配列と少なくとも 70%、好ましくは少なくとも 80% または 90%、より好ましくは 95% 以上のホモロジーを有するタンパク質をコードするポリヌクレオチドを含む。タンパク質のホモロジー検索は、たとえば SWISS-PROT、PIR などの蛋白質のアミノ酸配列に関するデータベースや DDBJ、EMBL、あるいは Gene-Bank などの DNA 配列に関するデータベース、DNA 配列を元にした予想アミノ酸配列に関するデータベースなどを対象に、BLAST、FASTA などのプログラムを利用して、例えば、インターネットを通じて行うことができる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0105】

【表5】

基質	宿主のみ		HB101(pSE-PAD1)	
	mM	U/mg	U/mg	相対活性
グリセロール	100	0	0.228	100%
(R) - 1, 2 - プロパンジオール	50	0	1.077	473%
(S) - 1, 2 - プロパンジオール	50	0	0.246	108%
(R) - 3 - クロロ - 1, 2 - プロパンジオール	50	0	0.002	0.9%
(S) - 3 - クロロ - 1, 2 - プロパンジオール	50	0.001	0.057	24.8%
(RS) - 1, 2 - ブタンジオール	100	0.002	0.200	87.6%
(R) - 1, 3 - ブタンジオール	50	0	0.259	114%
(S) - 1, 3 - ブタンジオール	50	0	0.042	18.3%
(2R, 3R) - 2, 3 - ブタンジオール	50	0	1.414	620%
(2S, 3S) - 2, 3 - ブタンジオール	50	0	0.059	26.1%
メソ - 2, 3 - ブタンジオール	50	0	1.162	509%
3 - ヒドロキシ - 2 - ブタノン	50	0.006	0.020	8.8%
(R) - 2 - ブタノール	50	0	0.022	9.6%
(S) - 2 - ブタノール	50	0	0.024	10.7%
(R) - 1 - アミノ - 2 - プロパノール	50	0.007	0.051	22.2%
(S) - 1 - アミノ - 2 - プロパノール	50	0.007	0.018	8.0%
(RS) - 2 - アミノ - 1 - プロパノール	50	0.002	0.008	3.6%